

平成26年3月期（第17期） 第3四半期決算説明会

平成26年2月3日

株式会社Jストリーム

※当資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えて下さい。



連結決算ハイライト P/L

	26. 3Q (構成比)		増減率	25. 3Q (構成比)	
売上高	3,264,144	100%	△15.4%	3,857,814	100%
売上原価	1,952,406	59.8%	△21.7%	2,494,452	64.7%
売上総利益	1,311,737	40.2%	△3.8%	1,363,362	35.3%
販売費及び一般管理費	1,144,495	35.1%	△3.4%	1,184,329	30.7%
営業利益	167,242	5.1%	△6.6%	179,033	4.6%
経常利益	184,025	5.6%	△8.2%	200,439	5.2%
税金等調整前四半期純利益	272,287	8.3%	+68.3%	161,834	4.2%
四半期純利益	237,850	7.3%	+71.7%	138,492	3.6%

投資有価証券売却益
89M

◆ 子会社売却等の要因で売上減となったが、営業利益率0.5ポイント改善

(単位:千円)

内的要因

- ◆ 制作受注の減少による結果 + 政策的に内製率を高め粗利率改善
- ◆ オンデマンド関連商品強化進めている
- ◆ エンターメディア社の譲渡に伴い売上減少 / 粗利率には+に作用 売却益計上

販売動向、外的要因

- + ライブ需要が好調
- + 医療系業界の需要堅調
- + VCube上場に伴い有証売却益計上
- 代理販売していた動画プラットフォームの終了に伴う落込み分をEquipmedia等受注で補いきれず
- ガラケー向けサービスの落込み大きい

連結バランスシート

		26. 3Q末	主な変動要因	25. 3月期末	25. 3Q末
資産の部	流動資産	2,576,926	25. 3月期末対比 現預金 +62M 売掛金 Δ 148M 預け金 +200M	2,388,375	2,391,429
	固定資産	750,193		757,560	780,981
	有形固定資産	248,276		252,838	257,614
	無形固定資産	354,793		332,343	335,538
	投資その他の資産	147,123		172,378	187,828
資産合計		3,327,119		3,145,936	3,172,411
負債の部	流動負債	392,528	未払金 Δ 84M	470,490	549,553
	固定負債	102,767		96,918	101,218
純資産の部	株主資本	資本金	2,182,379	2,182,379	2,182,379
		資本剰余金	626,241	626,241	626,241
		利益剰余金	302,991	65,140	14,266
		自己株式	Δ 459,182	Δ 459,182	Δ 459,182
	評価・換算差額等計	1,531	725	Δ 120	
	少数株主持分	177,863	163,222	158,055	
	純資産合計	2,831,823	2,578,527	2,521,638	
負債・純資産合計		3,327,119		3,145,936	3,172,411

(単位:千円)

◆売上げ減に伴い売掛金減少。手元資金増に伴い預け金を積みまし。

連結売上原価 構成比率

	26. 3Q (構成比)		増減率	備考	25. 3Q (構成比)	
労務費	994,006	50.9%	△2.8%	人的費用の合計 1,608M (前年度: 1,811M 対比△11.2%)	1,022,655	41.0%
外注費	493,114	25.3%	△23.6%		645,030	25.9%
通信費	207,176	10.6%	△8.7%		226,945	9.1%
業務委託手数料	121,447	6.2%	△15.6%		143,892	5.8%
地代家賃	70,391	3.6%	+1.5%	連結従業員数 25年12月末 303名(24年:322名)	69,352	2.8%
ソフトウェア償却	57,854	3.0%	+19.7%	個別従業員数 191名 (24年:189名) (子会社への出向者除)	48,338	1.9%
保守料	51,080	2.6%	+0.9%		50,641	2.0%
賃借料	39,129	2.0%	△7.3%	その他の項目 ロイヤリティ 174M →26M に大幅減	42,208	1.7%
その他及び他勘定振替	△81,791	—	—		245,391	—
売上原価合計	1,952,406		前年比 △21.7%		2,494,452	前年比 +0.4%

◆子会社売却により前年対比原価減少

◆グループ内製率向上策により外注費が大幅減少

(※26. 3Q構成比率順 単位:千円)

販売費及び一般管理費主要項目（連結）

	26. 3Q (構成比)		増減率	備考	25. 3Q (構成比)	
人件費	603,066	52.7%	△7.9%		654,980	55.3%
販売支援費	130,710	11.4%	+17.5%		111,218	9.4%
地代家賃	52,888	4.6%	+4.2%		50,721	4.3%
研究開発費	37,681	3.3%	+41.7%		26,598	2.3%
販売促進費・広告宣伝費	37,246	3.3%	△1.0%		37,635	3.2%
支払手数料	33,537	2.9%	△20.9%		42,377	3.6%
システム管理費	32,291	2.8%	△3.4%		33,416	2.8%
業務委託手数料	27,098	2.4%	△6.3%		28,904	2.4%
旅費交通費	26,354	2.3%	△7.7%		28,557	2.4%
求人費	24,060	2.1%	+15.8%		20,784	1.8%
その他	139,564	12.2%	△5.7%		149,139	12.6%
合計	1,144,495		△2.6%		1,184,329	前年度対比 △3.1%

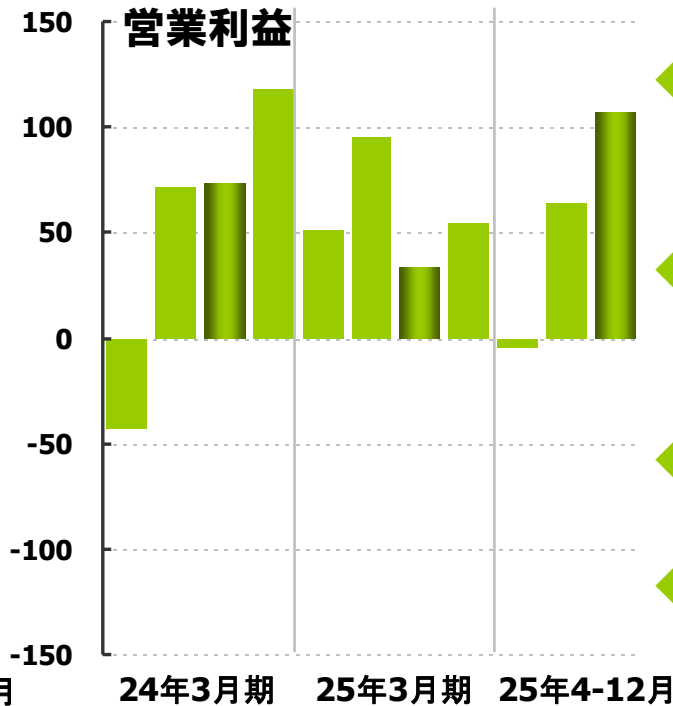
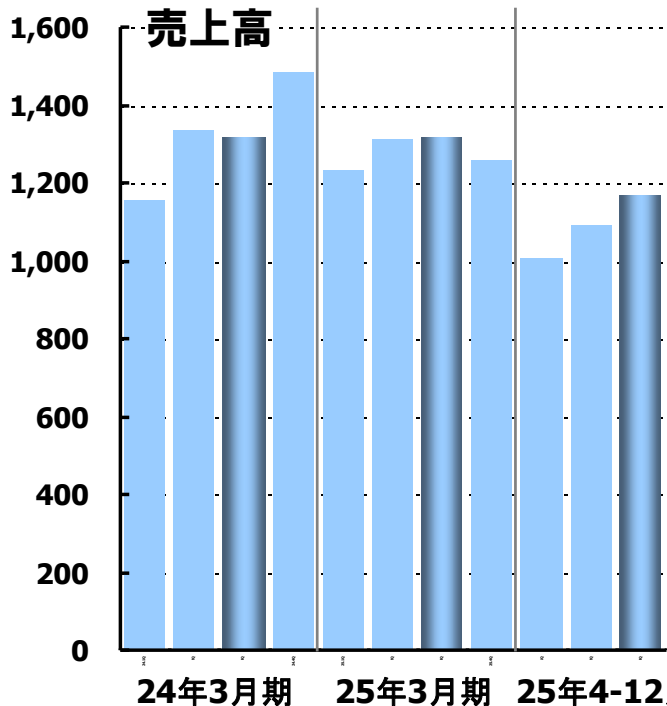
◆ 子会社譲渡に伴う減員で人件費減

◆ Equipmedia開発体制強化に伴い研究開発費が増加

(※26年3月期第3四半期連結累計
期間構成比率順 単位:千円)

(単位:百万円)

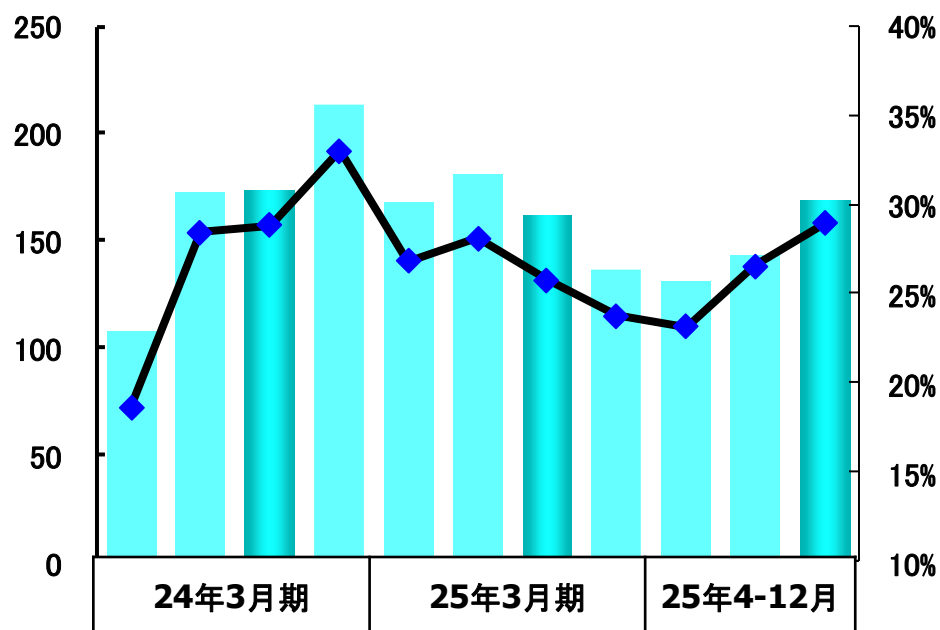
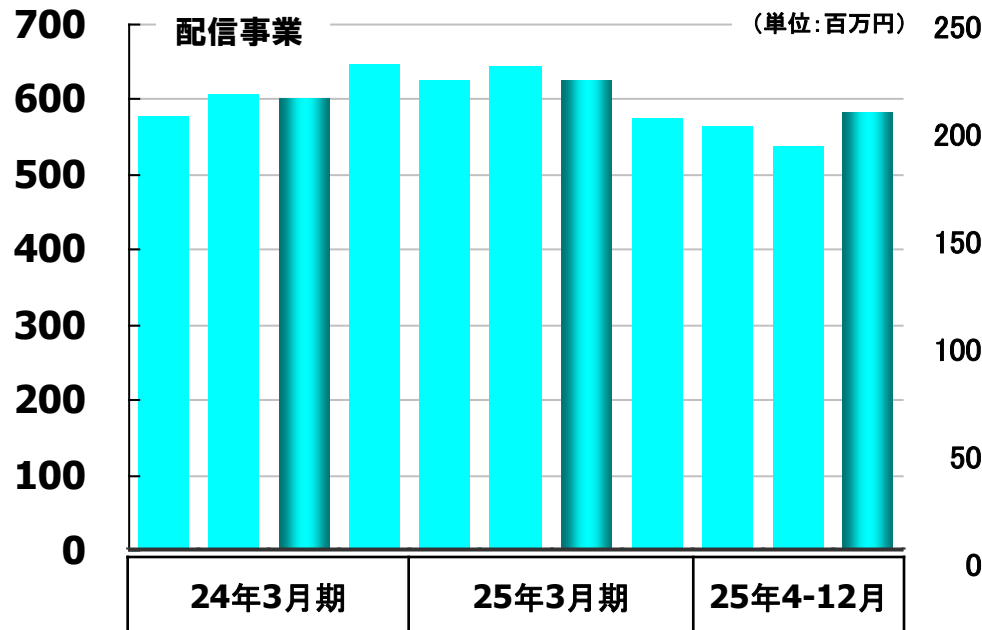
四半期別売上、利益推移(連結)



- ◆ エンターメディア社売却、代理販売サービスの提供停止に伴い売上減
- ◆ 大口のサイトリニューアル、ウェブ講演会等の受注があり制作売上が復調
- ◆ 制作系原価削減効果あり黒字幅拡大
- ◆ 純利益は投資有価証券売却により底上げ

	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q	25.3Q	25.4Q	26.1Q	26.2Q	26.3Q
売上高	1,156	1,333	1,319	1,482	1,230	1,311	1,315	1,259	1,005	1,090	1,168
営業利益	△43	71	73	117	50	95	33	54	△4	64	107
純利益	△53	66	63	83	56	68	13	50	24	56	157
売上高	2,489		2,801		2,542		2,674		2,095		
営業利益	28		191		145		87		60		
純利益	12		146		125		63		80		

セグメント売上・営業利益状況：配信事業

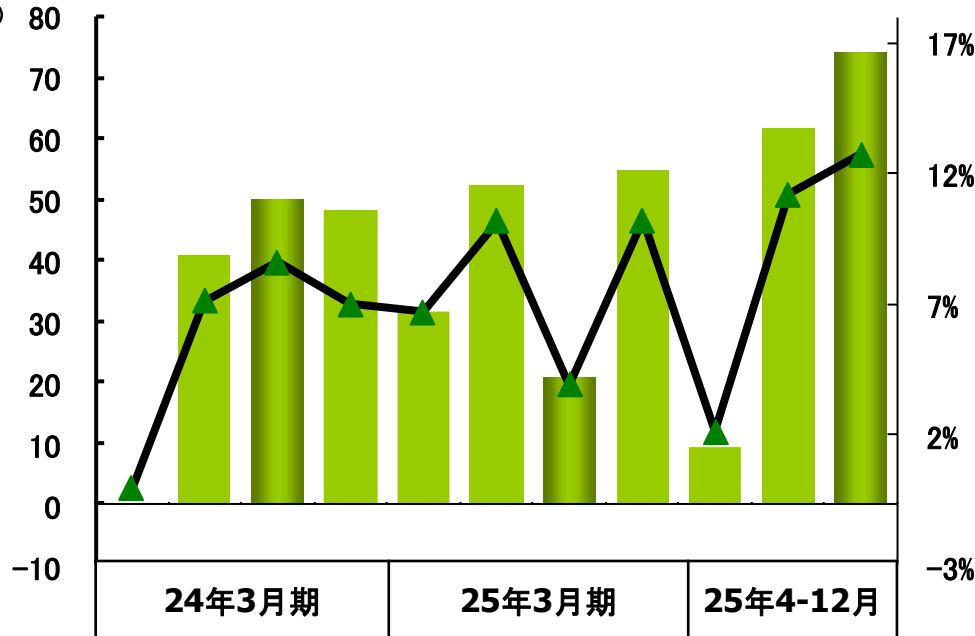
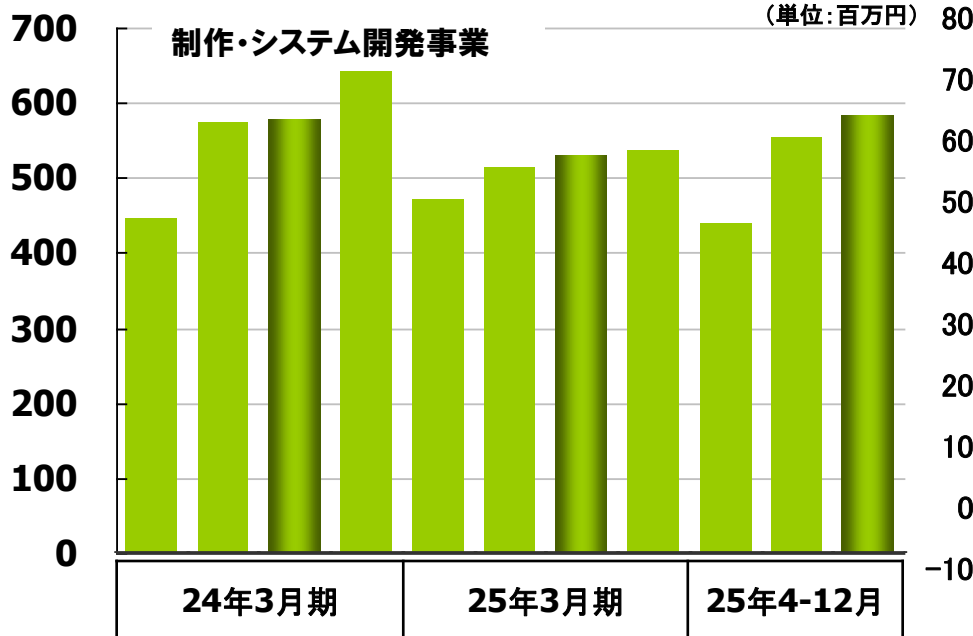


	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q	25.3Q	25.4Q	26.1Q	26.2Q	26.3Q
配信	576	605	600	646	623	643	624	574	563	535	582
	107	172	173	213	167	180	160	136	130	142	168
	18.6%	28.4%	28.8%	33.0%	26.8%	28.1%	25.8%	23.8%	23.1%	26.5%	28.9%

◆旧サービス関連のアプリケーションと配信売上、ガラケー関連のアプリケーション売上が大きく減少したが、医療系の利用を中心にライブ受注が好調。

◆ Equipmediaを中心にオンデマンド配信サービスの新規顧客獲得に注力。
◆ EQの機能増強、ライブ系新サービスやスマホ向けサービス開発を促進。

セグメント売上・営業利益状況：制作・システム開発事業

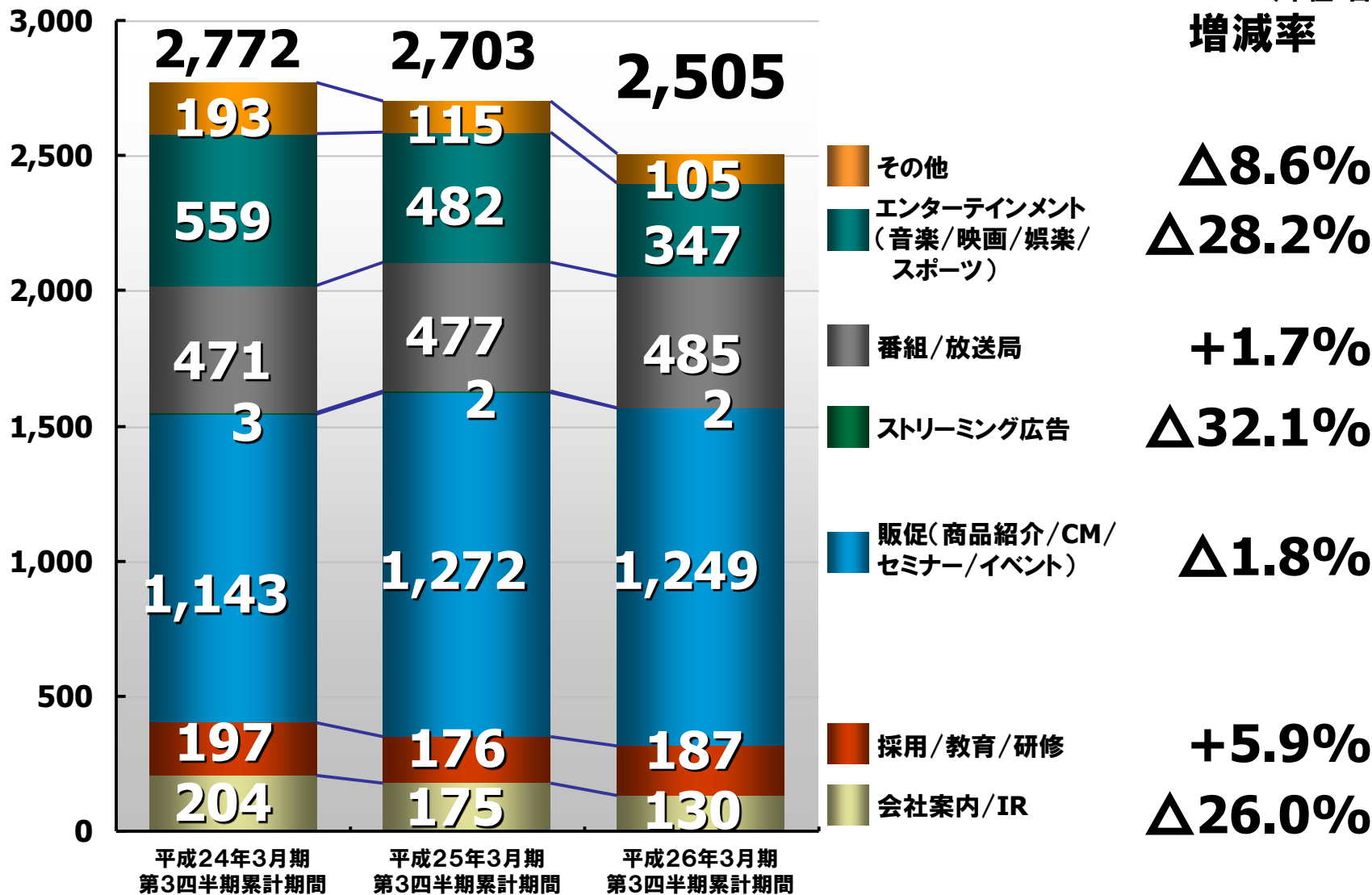


	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q	25.3Q	25.4Q	26.1Q	26.2Q	26.3Q
制作	445	571	578	691	470	513	530	536	438	551	582
	△0	40	49	48	31	52	20	54	9	61	74
	△0.1	7.1%	8.6%	7.0%	6.7%	10.2%	3.9%	10.2%	2.1%	11.2%	12.7%

- ◆コンテンツ配信系のシステム開発やウェブサイトリニューアルを手がけ売上増
- ◆既存顧客からの案件を開拓できる体制整備／制作能力・スキルの向上を図っている

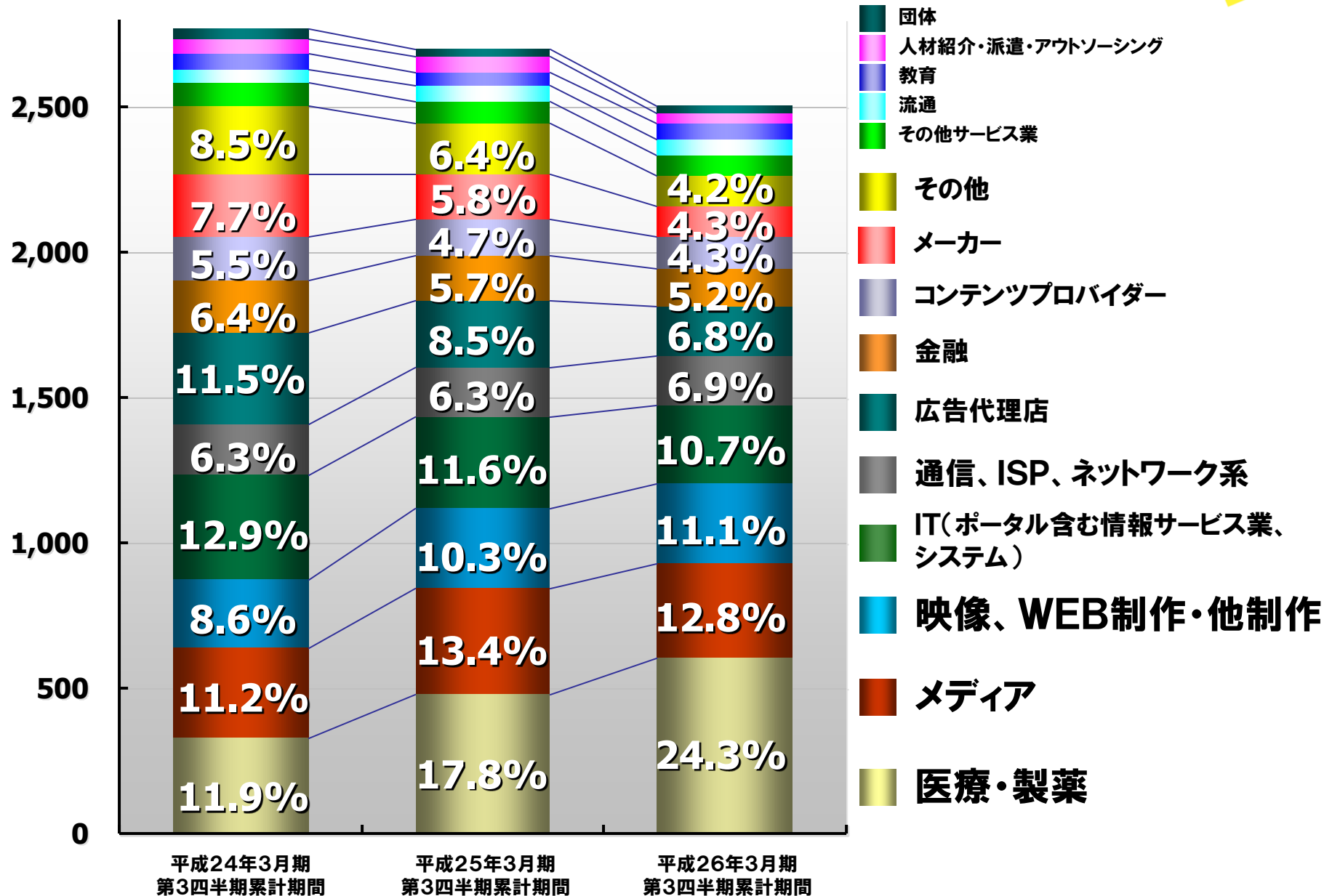
- ◆内製比率向上により利益率改善
- ◆採用が芳しくないことが結果的に利益率を上げているが課題でもある

増減率



- ◆ 医薬領域の情報提供(講演会等)の伸びが顕著。
- ◆ エンタメ系案件は大口案件の終了に伴い昨年比低下。

業種別売上比率(個別)



設備投資状況

	投資項目	実施額 (年間予定額)
<p>26年 3月期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 配信事業関連 <ul style="list-style-type: none"> 新サービス関連ソフトウェア サーバー増設・リプレース その他サービス改善のための投資 運用系システム開発、IPv6対応設備導入 等 ■ 制作・システム開発事業関連 <ul style="list-style-type: none"> キャプチャー・ファイルサーバーシステム、 エンコーダー 等 ■ その他(管理系含む) <ul style="list-style-type: none"> 会計系システム、人事系システム、 業務支援システム 	<p style="font-size: 2em; text-align: center;">193</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">(339)</p>

- ◆ 実施分の多くがEquipmedia等の新サービスとサーバー関連。
- ◆ 期中に会計システムリプレイス予定

最近のトピックス

もっと素敵な伝え方を。



最近のトピックス

◆ ACCESS社の電子出版プラットフォーム「PUBLUS™」に動画ストリーム配信機能が追加されるにあたり、Equipmedia®が採用される

「PUBLUS」はEPUB3に準拠したビューワや、コンテンツ配信システム(書籍、壁紙、音声・動画)、売上管理システムなど、クライアントからサーバシステムまでを包括的にサポートする電子出版ソリューションであり、端末やOSに縛られないコンテンツ提供が可能。国内外の大手出版社、電子書籍サービス事業者などに多数の採用実績有り。Equipmediaの導入で、従来のダウンロード配信に加えて単独の動画、音声ファイル、さらには、電子書籍に実装された動画・音声ファイルのストリーム配信も可能となり、より快適な閲覧環境を提供する。

各種電子書籍のニーズに加えて、動画・音声等リッチな表現が求められる教育・医療向け出版物のコンテンツ配信のニーズにも柔軟に対応が可能。

採用第一弾として、週刊少年ジャンプアプリ増刊「ジャンプLIVE」第2号が昨年12月20日より配信開始されている。「ジャンプLIVE」は、人気作家の描き下ろし作品や、動画、ゲーム等を毎日配信中。

◆ ハローキティの40周年記念CM動画がEquipmediaで配信開始

サンリオの人気キャラクター『ハローキティ』が2014年に40周年を迎えることを記念したプロモーションの一環である記念TVCMを40周年記念スペシャルサイトにおいても配信。

『ハローキティ』40周年スペシャルサイト

<http://kitty40th.sanrio.co.jp/>

本配信にあたっては、動画に登場するキャラクターとあわせて、タレントや音源等の著作権保護が必須条件であったためEquipmediaの標準機能であるセキュリティ機能を使用して配信を実施。

26年3月期 経営基本方針

もっと素敵な伝え方を。



付加価値の高いサービス提供と 顧客数拡大を狙う。

そのために必要な事業資産を整備し、 基盤を確立する1年目とする。

<重点領域>

- ◆ Equipmedia、
CDN、ライブ、
スマートフォン
- ◆ 受託制作、映像制作

【営業】新規・大型案件を伸長させる体制変更を行い社数アップと単価アップを狙う

【サービス開発】Equipmediaの充実とリアルタイムコミュニケーション機能の強化

【制作】制作能力を強化し高度な案件への対応能力を高めるとともに来るべき大量生産への道筋をつける

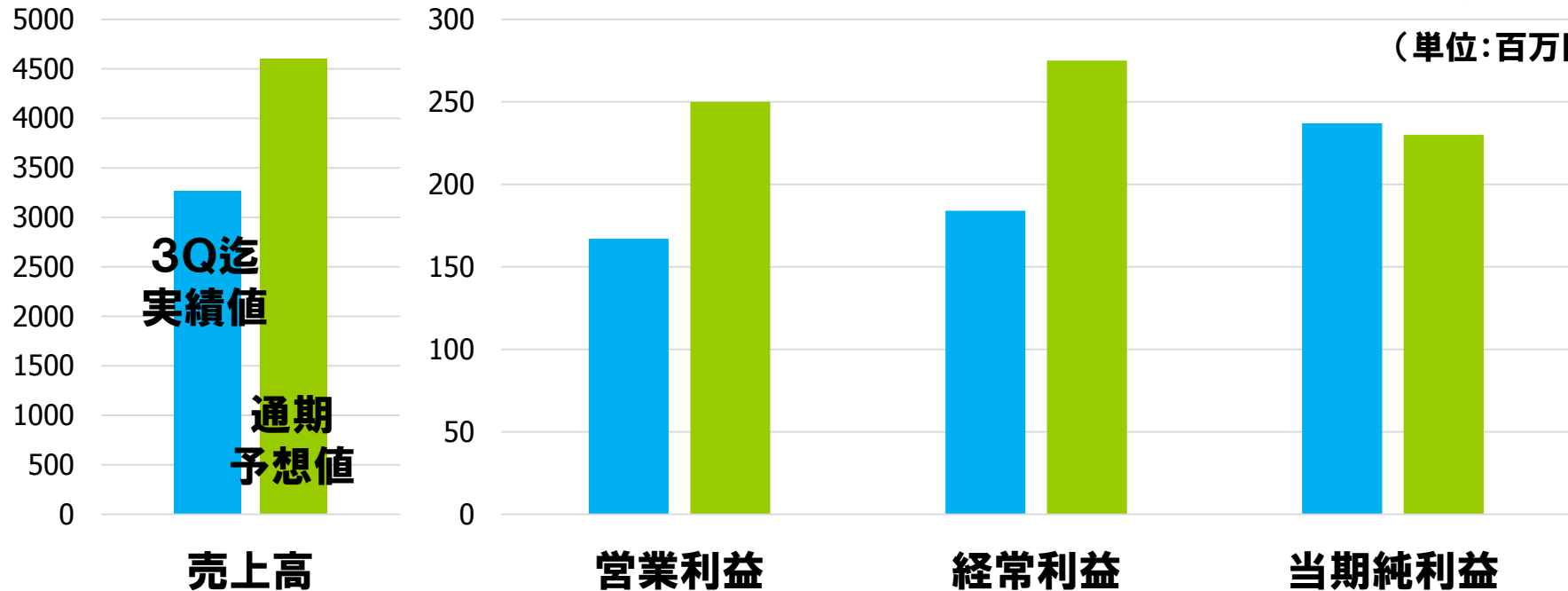
業績予想

もっと素敵な伝え方を。



(単位:百万円)

26年3月期 通期連結業績予想



	平成26年3月期		
	1-3Q実績	通期予想	進捗率
売上高	3,264	4,600	70.9%
営業利益	167	250	66.8%
経常利益	184	275	66.9%
当期純利益	237	230	103.0%

(参考値)	平成25年3月期 4Q実績
売上高	1,259
営業利益	54
経常利益	60
当期純利益	50

説明内容についてのお問合せ先

決算説明内容についてのお問い合わせは

【メール】

<http://www.stream.co.jp/contact/ir/privacy/>
(お問い合わせフォーム)

【電話】

電話 03-5765-7744 (総務部広報IR課)

よりお寄せください。